

日本の民法の編別にしたがった英米契約法の実用的コース実施の試み

基礎英文契約書講座

第11回 相殺・代物弁済： 相殺・
代物弁済等の債権の消滅原因といわ
れているものを検討し、日本の相殺
制度との差異を学ぶ

© 2012 弁護士 渡邊明彦
All Rights Reserved

第11回目の内容

- 第11回目のテーマは、民法の『債権総論』の教科書に「債権の消滅（原因）」として掲げられているものを、英文契約書の中からひろい上げて、検討するというものである。

- 弁済
- 代物弁済
- 供託
- 相殺
- 更改
- 免除
- 混同

弁済

日本法

第五節 債権の消滅

第一款 弁済

（弁済の場所）

第四百八十四条 弁済をすべき場所について別段の意思表示がないときは、特定物の引渡しは債権発生の際にその物が存在した場所において、その他の弁済は債権者の現在の住所において、それぞれしなければならない。

英米法

Discharge

Performance

17-002

A debtor must seek his creditor.

弁済（続き）

日本法

第五節 債権の消滅

第一款 弁済

弁済の提供

英米法

Tender

17-003

弁済（続き）

日本法

第五節 債権の消滅

第一款 弁済

（第三者の弁済）

第四百七十四条 債務の弁済は、第三者もすることができる。ただし、その債務の性質がこれを許さないとき、又は当事者が反対の意思を表示したときは、この限りでない。

2 利害関係を有しない第三者は、債務者の意思に反して弁済をすることができない。

英米法

Vicarious Performance

17-006

代物弁済

日本法

第五節 債権の消滅

第一款 弁済

（代物弁済）

第四百八十二条 債務者が、債権者の承諾を得て、その負担した給付に代えて他の給付をしたときは、その給付は、弁済と同一の効力を有する。

英米法

Accord and Satisfaction

p. 517

免除

日本法

第四款 免除

第五百十九条 債権者が債務者に対して債務を免除する意思を表示したときは、その債権は、消滅する。

英米法

Discharge by Agreement

Release

混同

日本法

第五款 混同

第五百二十条 債権及び債務が同一人に帰属したときは、その債権は、消滅する。ただし、その債権が第三者の権利の目的であるときは、この限りでない。

英米法

Discharge by Operation of Law

Merger

更改

日本法

第三款 更改

(更改)

第五百十三条 当事者が債務の要素を変更する契約をしたときは、その債務は、更改によって消滅する。

2 条件付債務を無条件債務としたとき、無条件債務に条件を付したとき、又は債務の条件を変更したときは、いずれも債務の要素を変更したものとみなす。

英米法

Discharge by Operation of Law

Novation

15-003

第二目 弁済の目的物の供託

(供託)

のるすに、供でを、
 済すを目は、をが者も、
 弁領済の)物と権き
 が受弁この。的こ債と
 者を、下う。目るくない
 権は、以いのれなな
 債こき(と済免失き
 はと者」弁を過で
 条又いる者に務がが
 四、なき済め債者と
 十みきで弁たの済こる。
 九拒でが「のそ弁るす
 百をがとて者て。すと
 四領とこい権しる。知様
 第受こるお債託き確同

17.6 In case of occurrence of succession of business relating to the Funds Transfer Business, if a person who succeeds the said business is required to place the Performance Bond with Escrow Service Government Bureaus for the following Cut-OFF Date pursuant to SECTION 43, Paragraph 1 of the Act, until the person who succeeds the said business place the Performance Bond in the amount not less than the Required Amount with Escrow Service Government Bureau pursuant to the said Paragraph (including the case whereby, in lieu of the placement of the Performance Bond with Escrow Service Government Bureau all or in part, Performance Bond Back-up Agreement is executed pursuant to SECTION 44 of the Act and report to that effect is filed with the Commissioner of Financial Services Agency) and executes the Performance Bond Collateral Trust Agreement pursuant to SECTION 45, Paragraph 1 of the Act and, with an approval of Commissioner of Financial Services Agency, transfer in trust Collateral Trust Property in the amount not less than the Required Performance Bond as of the immediately preceding business day of the Funds Transfer Business Operator following the date of the said approval, the person who succeeds the business may not terminate Performance Bond Back-up Agreement, all or in part, notwithstanding Paragraph 1 hereof.

相殺

日本法

第二款 相殺

（相殺の要件等）

第五百五条 二人が互いに同種の目的を有する債務を負担する場合において、双方の債務が弁済期にあるときは、各債務者は、その対当額について相殺によってその債務を免れることができる。ただし、債務の性質がこれを許さないときは、この限りでない。

2 前項の規定は、当事者が反対の意思表示した場合には、適用しない。ただし、その意思表示は、善意の第三者に対抗することができない。

英米法

Set-Off

Maturity

Mutuality

相殺（続く）

日本法

（相殺の方法及び効力）

第五百六条 相殺は、当事者の一方から相手方に対する意思表示によってする。この場合において、その意思表示には、条件又は期限を付することができない。

2 前項の意思表示は、双方の債務が互いに相殺に適するようになった時にさかのぼってその効力を生ずる。

英米法

Notice

Automatic Extinction

Retroactive